

meets MIYAZAKI

エルヴィン・ヴルム (Head TV) 2017年
© Erwin Wurm, JASPAR, Tokyo 2026, Courtesy the artist and Lehmann Maupin,
New York, Seoul, and London. Photographer: Eva Würdinger

MIYAZAKI

現代アートの扉が開く

宮崎初。

本展覧会「Cosmic」2017年、2016年
© Mark Taniguchi, Gallery of Catherine Suzanne Taraschuk,
Paris, Yabuuchi Kuroki Gallery



MIYAZAKI meets タグコレ



MIYAZAKI meets

奈良美智 (Cosmic) 2007年 © YOSHITOMO NARA

Taniguchi Art Collection



MIYAZAKI

現な

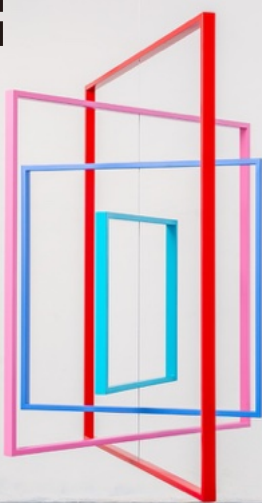
MIYAZAKI meets

タグコレ

現代アートって なんだろう

MIYAZAKI

meets タグコレ



ホセ・オシワラ (Homage to the Square) 2023年
© Jose David, Courtesy the artist and nichio contemporary art,
Photo by Agustin Ace

2026.7.11sat. → 8.30 sun.

宮崎県立美術館 2階企画展示室及びアートフォーラム

開館時間 10:00~18:00 (最終入場17:30) 休館日 毎週月曜日(7月20日、8月10日は開館)、7月21日(火)

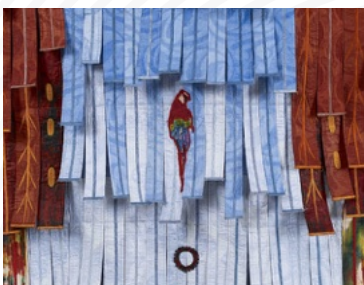
主催 | 宮崎県立美術館、宮崎日日新聞社、UMKテレビ宮崎
企画協力 | 公益財団法人公益推進協会 タグチ現代芸術基金、一般社団法人 アーツプラス現代芸術研究所、アート・オフィス・シオバラ
後援 | 宮崎県市町村教育委員会連合会、(公財)宮崎県芸術文化協会

宮崎初。現代アートの扉が開く

青山 悟
 ジョエル・
 アンドリアノメアリスア
 浅井裕介
 ミリアム・カーン
 ホセ・ダヴィラ
 ダミアン・ハースト
 ジュニー・ホルツァー
 片山真理
 加藤 泉
 アブドゥライ・コナテ
 鴻池朋子
 草間彌生
 アリシア・クワデ
 ゴンサロ・レブリハ
 ロイ・リキテンスタイン
 アド・ミノリーティ
 森村泰昌
 リチャード・モス
 村上 隆
 奈良美智
 名和晃平
 大竹伸朗
 オノ・ヨーコ
 ガブリエル・オロスコ
 ローラ・プロヴォスト
 エリアス・シメ
 しまうちみか
 塩田千春
 曾根 裕
 空山 基
 鈴木ヒラク
 ガヴィン・ターク
 グザヴィエ・ヴェイヤン
 エルヴィン・ヴルム
 リネッテ・
 イアトム=ポアキエ
 Satoru Aoyama
 Joël
 Andrianomearisoa
 Yusuke Asai
 Miriam Cahn
 Jose Dávila
 Damien Hirst
 Jenny Holzer
 Mari Katayama
 Izumi Kato
 Abdoulaye Konaté
 Tomoko Konoike
 Yayoi Kusama
 Alicja Kwade
 Gonzalo Lebrija
 Roy Lichtenstein
 Ad Minoliti
 Yasumasa Morimura
 Richard Mosse
 Takashi Murakami
 Yoshitomo Nara
 Kohei Nawa
 Shinro Ohtake
 Yoko Ono
 Gabriel Orozco
 Laure Prouvost
 Elias Sime
 Mika Shimauchi
 Chiharu Shiota
 Yutaka Sone
 Hajime Sorayama
 Hiraku Suzuki
 Gavin Turk
 Xavier Veilhan
 Erwin Wurm
 Lynette Yiadom-
 Boakye

出品作家

タグチアートコレクションは、実業家の田口弘氏と娘の美和氏が、日本経済の動向と現代美術を独自の視点で捉えて築き上げた、日本を代表する現代アートのコレクションです。日本国内だけでなく、欧米、アジア、アフリカ、南米など、世界各地の巨匠から若手までの作家を幅広くカバーしており、現代アート、特に「今」を映し出す作品群は、観る者に強い印象を与えます。本展では、タグチアートコレクションの700点を超える作品の中から、コレクション展初公開となる17点を含む、珠玉の作品約70点を展覧いたします。現代の動向を映し出す鏡でもある、個性的で多様な表現との出会いをお楽しみください。また、これまで宮崎県立美術館に講演会講師や審査員として訪れたことのある作家の作品との新たな出会いにもご注目ください。



1

2-2

3

4

5

1. しまうちみか《私たちは最高 / we are on fire》2023年 ©Mika Shimauchi 2-1. アブドゥライ・コナテ《Brésil (Guarani)》2015年 2-2. 同作品一部 ©Abdoulaye Konaté, Courtesy of the Artist - installation view 3. 森村泰昌《Mother (Judith I)》1991年 ©Yasumasa Morimura, Courtesy of MEM 4. 村上 隆《Panda Parent and Child》2024年 ©2024 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved. Courtesy Perrotin 5. 青山 悟《The Cashiers》2024年 ©AOYAMA Satoru, Courtesy of Mizuma Art Gallery

関連イベント 申込方法は当館ホームページにてご確認ください。

記念トークショー

「国際的芸術祭の持つ意義と日本人作家の活躍」

講師 | 田口美和 (タグチアートコレクション共同代表) 塩原将志 (アート・オフィス・シオハラ)
 日時 | 7月11日(土) 13:30~15:00
 会場 | 1階アートホール 定員 | 80名
 要申込 無料

しまうちみか (出品作家)

ワークショップ
 日時 | 8月1日(土) 13:30~15:30
 会場 | 1階アートホール
 定員 | 20名
 要申込 要観覧料

当館学芸員によるギャラリートーク

日時 | 7月22日(水)、8月2日(日)、8月19日(水)
 14:00~14:40 会場 | 2階企画展示室
 申込不要 要観覧料

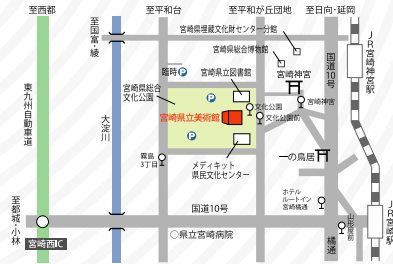
タグコレ体験!

タグコレのアートカード「PLAY!タグコレ」を使ったゲームなど、いろいろな体験をしながら作品を鑑賞します。
 日時 | 7月19日(日)、8月11日(火・祝) 10:30~11:30
 会場 | 2階企画展示室、1階アートホール
 定員 | 各日20名 対象 | 小学生・中学生
 要申込 ※7月4日(土) 10:00から電話申込 (0985-20-3792) 中学生は要観覧料

観覧料

区分	当日	割引	団体
一般	1,300	1,200	1,100
高・大生	1,000	900	800
中学生	700	600	500

※小学生、未就学児無料 (ただし、未就学児は保護者同伴)
 ※団体は20名以上
 ※ただし、ホームページ等の割引券ご使用の方、全教互会員証、JAF会員証、SD (セーフドライバー) カードご提示の方は100円引 (ご本人を含め5名まで)
 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、マイリロIDをご提示の方と介護同伴者1名は無料



880-0031 宮崎県宮崎市船塚3丁目210番地
 JR宮崎駅からタクシー約15分
 JR宮崎神宮駅からタクシー約5分 / 徒歩約20分
 ※駐車場は公園共通です。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ
 TEL : 0985-20-3792 FAX : 0985-20-3796
 E-mail: bijutsukan@pref.miyazaki.lg.jp
 宮崎県立美術館ホームページ
<https://www.miyazaki-archive.jp/bijutsu/>



宮崎県立美術館
 2026.7.11sat. → 8.30sun.

割引券

100円割引 現代アートってなんだろう
 本券1枚で5名様までご使用になれます。
 点線で切り取り、1階インフォメーションまでお持ちください。
 ※他の割引との併用はできません。

一般 ()名
 高大生 ()名
 中学生 ()名